

石教研専門部会第二次研究協議会開催要領

理科（小）部会

I. 日 時 2023年10月13日（金）

II. 会場及び授業公開

1. 全体会場 江別市立江別第一小学校
2. 授業・授業者・授業会場・授業責任者

学年	単 元 名	授 業 者	授業会場	授業責任者
3年	こん虫の世界	湯浅 萌美	江別第一小	成田 一之慎（江別第一小）
4年	水のすがたの変化	清水 崇史	野幌若葉小	宮武 昇平（野幌若葉小）
5年	電流が生み出す力	守田 明弘	対雁小	占部 智一（対雁小）
6年	月の見え方と太陽	茶谷 康介	対雁小	高杉 祐之（大麻小）

III. 日 程

	8:30	9:00	10:00	11:40	12:40	14:00	16:40
受付		オリエンテーション	公開授業	分科会Ⅰ 準備	分科会Ⅰ	移動 昼食	全体会
						アトラクション	後片付け
						分科会Ⅱ	準備（15分）
							整理委員会
	8:50	9:45	11:10	12:10	13:45		16:20

1. 分科会Ⅰは、授業会場校で公開授業についての話し合い〔70分〕。
2. 分科会Ⅱは、学年別にレポートをもとに討議〔100分〕。その後、分科会（Ⅰ、Ⅱ）のまとめと、教育課程委員からの連絡、アンケートの記入〔25分〕。準備時間として〔15分〕。

IV. 全体会の持ち方〔30分〕（全体進行…事務局長）

1. はじめ・終わりの言葉………副部長
2. 部長挨拶………部長〔5分〕
3. 研究概要の報告………研究員〔5分〕
4. 中心サークルの取り組み ……中心サークル部長（小野寺 英輝）先生〔5分〕
5. 教育課程研究の報告………教育課程〔5分〕
6. 小委員会の報告………副部長〔5分〕
7. 連絡………事務局長〔5分〕

V. 分科会の運営

学年	司 会 者	記 録 者	共同研究者
3年	（紅南小）菅原 大樹	（南線小）小林 直子	（北広双葉小）西 克仁
4年	（末広小）木村 裕一	（信濃小）近藤 良恵	（北の台小）渡辺 信晃
5年	（柏小）荒屋 純一	（恵み野旭小）東 達樹	（千歳小）渡辺 勤
6年	（大曲東小）元沢 貴子	（西の里小）新井あすか	（南線小）菅原 洋子

※江別サークルについては、共同研究者に授業づくり等の事前研参加のお願いをするため、話し合いの日程や会場を、早めに事務局に連絡してください。

【事務局】石狩市立生振小学校 阿部聖之 TEL 0133-64-2018 FAX 0133-64-6427

VI. 交流内容（討議の柱）

研究主題	「見通しをもった実験・観察を通して、自ら問題解決し、自己の成長を実感できる子どもの育成」～感じ、考え、そして実感する理科学習～
研究の重点	理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって問題を追究し、解決する授業づくり
討議の柱	理科の見方・考え方を働かせ、問題を解決する力の育成 (各領域の見方を意識した授業づくり)

1. 第二次研究協議会当日は、この討議の柱に沿って話し合いを進めてください。各市町村の公開授業の事後研でも、この項目に沿って話し合いを進め、実践レポートの最後の『事後研の話し合い』のページを作成してください。
2. 授業づくりの中で開発した教具等があれば、第二次研究協議会当日のレポート交流に持参してください。
3. 授業の様子を**各学年15分程度**で動画（DVD、SDカードなど）にまとめてください。事前に共有ドライブ（Google workspace）に動画を保存し、二次研究協議会当日は会場校で再生できるようにした状態で持参していただきます。話し合いの時間を確保するため、編集の時間を厳守し、特に、討議の柱がわかるように編集してください。
4. 責任者は動画を見せながら授業の様子を説明してください。

VII. 昼食について

1. 900円（飲み物を含む、ゴミ回収）（はやし仕出し店）
2. 各市町村の研究推進委員が集約・集金
3. 申し込み締め切りと代金納入
9月15日（金）の拡大運営委員研修会（第3回研究推進委員研修会）で各市町村の研究推進委員が、中心サークルの研究推進委員へ人数を報告し、代金を支払う。
4. 理科（小）部会役員、各市町村推進委員、教育課程委員、小委員会委員、中心サークル部長・授業者・責任者・共同研究者、第2次研究協議会司会者・記録者、アトラクション参加の理科教育センターの方のお弁当代は事務局から支払われます。
5. 江別市研究推進委員が弁当業者と連絡を取り、注文、支払。

VIII. アトラクションの持ち方について

1. 第二次研究協議会の昼食後、体育館で『授業・実験に生かせるアイデア』の紹介を、実物、実演を交えてショップ形式で行う予定です。
2. アトラクションは、役員、教育課程委員、小委員会委員、各市町村アトラクション委員、アトラクション参加を希望する部員が参加します。
3. 各市町村の実践の中で開発された教材などがあれば、ぜひアトラクションに参加して実物を紹介していただきたいと思います。
4. アトラクション参加のためにかかった材料費などは、**1,000円まで事務局から補助を出すことができます**。領収書の宛名に「石教研理科（小）部会」 実験材料費と記入していただき、第2次研究協議会当日に持参下さい。領収書と引き換えに現金をお支払いします。

Ⅸ. レポートの作成について

1. 部数 160部
2. 構成
 - (1) 表紙 石教研 理科小学校部会 研究集録 …事務局長
 - (2) 石教研理科小部会 研究の概要 …研究員
 - ①令和5年度の研究について
 - ア. 研究の概要
 - イ. 研究の方向性について
 - ウ. 討議の柱について
 - (3) 各市町村 研究計画 …各市町村推進委員
 - ①千歳
 - ②恵庭
 - ③北広島
 - ④江別
 - ⑤当別・新篠津
 - ⑥石狩
 - (4) 3年生部会 …
 - (5) 4年生部会 …
 - (6) 5年生部会 …
 - (7) 6年生部会 …
 - (8) 教育課程 …教育課程代表
 - (9) 小委員会 …副部長
3. 研究集録として製本しますので、ページは次のように入れてください。

各市町村の研究計画・前書きの部分	実践レポート
(例) 江別-1 市町村-ページ	(例) 石狩-3-1 市町村-学年-ページ

4. レポートは帳合いのみにして、ホッチキスなどでとめないでください。
5. 用紙サイズはA4版をお願いします。
6. 印刷は両面印刷をお願いします。
7. レポートの集約日は9月15日(金) 拡大運営委員研修会(第3回研究推進委員研修会)です。各市町村は160部帳合いして持ってきてください。
8. 江別サークルの公開授業案集については別冊で、第二次研究協議会当日までに160部、完成させてください。
10. 中心サークルの授業案集の構成
 - (1) 表紙 研究集録
 - (2) 研究の概要
 - (3) 3年生
 - (4) 4年生
 - (5) 5年生
 - (6) 6年生別紙 公開授業、全体会場の会場図
11. 注意
会議の表記に注意して下さい。二次集会→二次研究協議会

X. 出欠について

1. 出欠の 確認を午前中の分科会 I と午後の分科会 II の 2 回行います。
(今年度から石教研事務局が作成した出欠用紙となります。)
2. 当日、欠席することがはっきりしている場合は、2 日前までに各学校の学校責任者に報告してください。
3. 年に一度の研究協議会ですので、無断での欠席がないようお願いします。

XI. 参加者の準備・その他

1. 「石狩の教育」第 68 集、「石教研情報」No. 409 展開編、教科書、上履きを持参してください。
2. 公開授業案、各授業会場図、各公開授業の会場で配布します。
研究集録は全体会場で配布します。

XII. 各市町村の授業者と責任者、アトラクション委員

		千 歳	恵 庭	北広島	江 別	石 狩	当別 新篠津
3 年	授業者	有働 和華 (末広小)	渡邊 博胤 (柏小)		湯浅 萌美 (江別第一小)	和田 拓也 (双葉小)	久恵 裕子 (とうべつ学園)
	責任者	山谷 健一郎 (末広小)	苗加 大輔 (和光小)		成田 一之慎 (江別第一小)	高島 恵一 (双葉小)	廣瀬 雄太 (とうべつ学園)
4 年	授業者		渡部 洋子 (和光小)	本間 正人 (東部小)	清水 崇史 (野幌若葉小)	渡邊 和宏 (南線小)	
	責任者		上田 香織 (島松小)	阿部 弘典 (緑ヶ丘小)	宮武 昇平 (野幌若葉小)	小林 駿太 (南線小)	
5 年	授業者	山本 頼門 (泉沢小)	村山 久恵 (和光小)		守田 明弘 (刈雁小)	原田 香菜 (双葉小)	
	責任者	佐藤 宇礼 (北陽小)	熊坂 瑠子 (和光小)		占部 智一 (刈雁小)	神保 研匠 (生振小)	
6 年	授業者	小林 一成 (信濃小)	藤村 克弘 (恵庭小)		茶谷 康介 (刈雁小)	阿部 聖之 (生振小)	
	責任者	平山 慎一郎 (信濃小)	濱田 泰考 (恵み野小)		高杉 祐之 (大麻小)	高垣 純 (生振小)	
アトラクシ ョン委員		吉内 裕幸 (北栄小)	小野寺 祐介 (若草小)	鈴木 陽一 (緑ヶ丘小)	成田 一之慎 (江別第一小)	白倉 愛子 (花川南小)	